

■システム構成



プリント工程の自動化

「MDL (Mimaki Device Language) コマンド」に対応し、プリント工程の自動化を実現
当社独自の「MDL (Mimaki Device Language) コマンド」によるワーク搬送の自動化機能が用意されています。



※MDL コマンドをご使用になる際には別途 SDK に含まれる MDL コマンド解説書をご確認ください。
※MDL コマンドを使用したことによるマシンの不具合については保証は出来かねる場合があります。

■製品仕様

項目	仕様
	JFX200-2513 EX
ヘッド	オプションマニピュレーター付ヘッド(3ヘッド スタガ配列)
作図分解能	300dpi, 450dpi, 600dpi, 900dpi, 1,200dpi
インク	硬質UV硬化インク:LH-100
	柔軟UV硬化インク: LUS-120 / LUS-150/LUS-350
供給方式 ^{※(1)}	各1Lボトル、250mlボトル
インク循環システム ^{※(2)}	MCT (Mimaki Circulation Technology) によるホワイトインク循環
最大作図範囲 (W×D)	2,500×1,300mm
メディア	サイズ (W×D) 2,500×1,300mm
	高さ 50mm以下
	重量 50kg/リバース(集中荷重無いこと)
メディア吸着	プロア吸着方式+フットスイッチ
	吸着エリア分割数 2分割 (X方向)
UV装置	LED-UV方式
インターフェイス	USB, Ethernet
安全規格	VCCIクラスA、CEマーク、CBレポート、米国安全規格UL(UL62368-1)、RoHS対応、FCCクラスA、機械指令、EAC、RCM
入力電源	単相 AC200-240V 50/60Hz, 12A以下
消費電力	2.88kVA
設置環境	使用可能温度 15°C~30°C 相対湿度 35~65%Rh 精度保証温度 20°C~25°C 温度勾配 ±10°C/h以下 粉塵 一般事務所相当
搬入時外形寸法 (W×D×H)	4,400 x 2,250 x 1,250
外形寸法 (W×D×H)	4,400 x 2,450 x 1,250
重量	650 kg

■オプション

品番	品名	備考
OPT-J0342	イオナイザ KIT	静電除去キット
OPT-J0348	オプションプロファイル接続 KIT	バキュームユニット接続用キット
OPT-J0216	バキュームユニット (3φ・200)	三相・200-240V, 30A, 3.4kw
OPT-J0217	バキュームユニット (1φ・200)	単相・200-240V, 30A, 1.9kw
OPT-J0232	バキュームユニット (3φ・400)	三相・380-480V, 20A, 3.4kw
OPT-J0499	4色+Whiteインク対応セット	4色+4Whiteインクセット時使用
OPT-J0513	リフトアップドロップ	

※JFX200-2513で使用可能なオプションは継続使用可能です。※OPT-J0393 JFX200用 PR-100/200KITはJFX200-2513EXでは不要ですが、プライマを使用する際は初期添付品のボンブに交換して頂く必要があります。

重要 JFX200-2513 EXには無償保証期間はありません。
必ず年間保証契約をご加入ください。

●カタログ上の画面及びプリントサンプルは一部ハコミ合成立す。●本カタログに記載の仕様及びデザインは技術改善等により予告なく変更する場合があります。●本カタログに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。●製品購入にあたって、設置、操作指導などを依頼される場合に商品価格以外に別途費用が発生します。●本製品(ソフトウェア含む)は日本国内仕様であり、当社では海外での保守及び技術サポートは行っておりません。●インクジェットプリントは非常に高精度なドットサイズでプリントを行っておりますので、プリントヘッド交換後は色が微妙に変化する場合があります。また、複数台をお使いになられる場合は、個体毎に色が微妙に異なる場合がありますので、ご注意ください。●低解像度、最低1pxを使用する場合、まれにデータによって画質に影響を与える場合がございます。●具体的な条件によりマシンを設置する際に申請が必要な場合がありますのでご注意ください。●本カタログに記載の仕様及びデザインは2025年12月現在のものです。

Mimaki 株式会社 ミマキエンジニアリング
japan.mimaki.com 本社／〒389-0512 長野県東御市滋野乙2182-3

テクニカルコールセンター 0120-106-114 受付時間9:00~17:00 (土日・祝日・年末年始休業日除く)

東京支社 〒141-0001 品川区北品川5-9-41 TKB 御殿山ビル Tel.03-5420-8680
JP デモセンター 〒141-0001 品川区北品川5-5-25 Sumビル 2・3F Tel.03-5420-8680
大阪支店 〒564-0062 吹田市垂水町3-36-15 Tel.06-6388-8258
札幌営業所 〒060-0031 札幌市中央区北1条東2-5-2 いちご札幌創成第2ビル 1F Tel.011-200-5500
仙台営業所 〒984-0825 仙台市若林区古城3-10-7 Tel.022-352-5333
仙台営業所 〒321-0932 仙台市若林区古城1784-5 Tel.028-346-2802
さいたま市大宮営業所 〒330-0802 さいたま市大宮区宮町3-1-2 明治安田生命大宮ビル1F Tel.048-615-0110
横浜営業所 〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-1-9 アリナワー1F Tel.045-478-0211
西東京営業所 〒192-0906 八王子市北野町1593-6 Tel.042-649-3877
長野営業所 〒389-0512 東御市滋野乙1628-1 Tel.0268-64-2377
金沢営業所 〒920-0027 金沢市駒ヶ野町2-12-6 Tel.076-222-5380
名古屋営業所 〒454-0053 名古屋市中川区外新町1-10 Tel.052-362-5080
京都営業所 〒601-8122 京都市南区上ノ庄12-2 長谷川ビル1F Tel.075-693-8860
神戸営業所 〒651-0083 神戸市中央区浜町通2-1-30 三宮国際ビル1F Tel.078-291-5598
広島営業所 〒731-0110 広島市安佐南区八木1-7-25 Tel.082-873-8500
四国営業所 〒761-8054 高松市東ハゼ町8-6 Tel.087-814-9901
福岡営業所 〒812-0041 福岡市博多区吉塚5-11-15 Tel.092-612-1355
沖縄営業所 〒900-0004 那覇市銘苅1-22 Tel.098-975-9749

▲ メディアとインクの注意事項

●メディアによりインクの物理性能(密着性や耐候性等)が違うため、必ず事前に試験をお願い致します。

●使用用途によってはプライマーなどの下処理やラミネートなどの表面保護が必要な場合があります。

▲ 安全に関する注意事項

●本製品には紫外線照射装置が搭載されております。安全にご使用いただくため次の事項にご注意ください。

●紫外線を直視したり、皮膚に直接さしたりしないようお願いします。

●紫外線硬化プリント時に、一部臭気を伴うことがありますので、十分な換気をお願いします。

●プリントモードによっては、一部未硬化のインクから揮発成分が発生することがあります。

●その他、本体同梱の注意書を必ずお読みいただき、その内容を厳守ください。

Ethernetについて

※カテゴリー6(CAT6)のネットワークケーブルをご使用ください。※ルーターを中継した接続は出来ません。

※Ethernetより印刷を行う際はプリンタと出力PCを同じネットワーク内に接続してください。

※スイッチングハブを使用する際は1000BASE-T対応の機器をご使用ください。

※RasterLink7では、最大4台のプリンタを登録可能ですが、ネットワークの環境により、印刷が止まる場合があります。

For
INDUSTRIAL
PRODUCTS

LED-UV硬化フラットベッドインクジェットプリンタ

JFX200-2513 EX

Mimaki

高付加価値と高生産性を兼ね備えたエントリーモデル



思わずさわってみたくなる!



半立体的2.5Dプリントで付加価値Up!



Mimaki
Green Technology



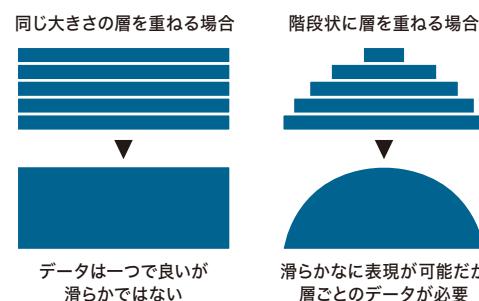
JFX200-2513 EX

業界で一番売れているUV-LED硬化型フラットベッドインクジェット
プリンターJFX200-2513の生産性と使いやすさを極め、
さらに高付加価値プリントを可能としたのがJFX200-2513 EXです。

立体的な2.5Dのデータが簡単に作成! 「2.5D Texture Maker」を搭載の 「RasterLink7」で高付加価値プリント!

1 2.5Dプリントで立体的なアピールを

「JFX200-2513 EX」に同梱のMimakiオリジナルRIPソフトウェア、「RasterLink7」の機能「2.5D Texture Maker」によって多段階調データが作成できます。当社が以前よりご提案の「Surface Imaging」の1つに、UVインクの層を重ねたプリントで表面に凹凸感を出す「厚盛り印刷」があります。層が厚くなるほど凹凸感を強調できますが、より滑らかに表現するには、階段状に層を重ね、各層毎のデータを手作業で用意する必要がありました。「JFX200-2513 EX」なら、「RasterLink7」とイラストレーター/フォトショップの操作だけで手作業することなく層によってサイズの違う階段状の2.5Dプリントデータを簡単に作成できます。



イラストレーター/フォトショップ + **Raster Link 7** で作成可能!

触ってみたくなるような、レンガや木目などの質感がついた内装材、油彩絵画のインクの盛り上がり、立体的な文字で目を引くサインなど、簡単に半立体的で滑らかな2.5Dプリントが可能となり、たたかずを着けるだけではなく、滑らかな質感をプラスすることで次元を超えた新たな付加価値プリントを提案できます。

2

ワンランク上の生産性、ホワイト&カラー同時プリントスピードが倍速に! 短納期の需要にも対応できます。

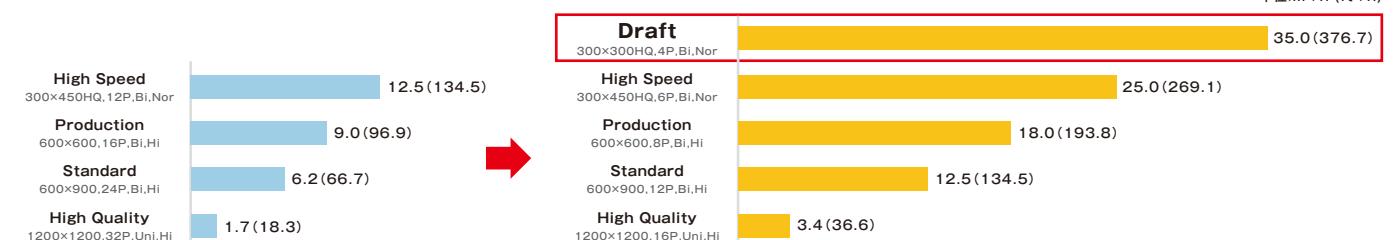
JFX200-2513 EXはホワイト&カラー同時プリントで、JFX200-2513の2倍のプリントスピードが実現できます。新たにDraftモード(300x300HQ 4P Bi ノーマル)が追加され4色+ホワイト同時印刷時の最大速度35m/hが可能です。

4色+W同時印刷 比較

解像度別に見た場合、プリント速度は2倍になります。
特色カラーセットの採用により、印刷速度低下のデメリットを気にする必要が無くなります。

JFX200-2513 4C+特色(2Layer)

JFX200-2513 EX 4C+特色(2Layer)

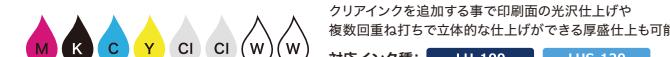


素材、用途に応じて最適なインクをお選びいただけます。

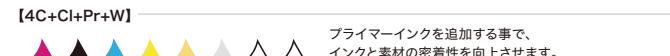
[6C+Cl+W]



[4C+Cl+W]



[4C+Cl+Pr+W]



油絵の具の盛りを表現

3

Mimaki独自の画質コントロール

大型広告や高品質を求める

インテリアや装飾、ファインアートにも最適

高画質を実現する3つのイメージコントロール技術



1. 波形コントロール

インク滴を真球に近い状態でまっすぐ吐出することで、着弾性を向上させ、ドット間の重なりを少なくしています。これにより粒状感の少ないシャープな印刷品質を実現します。

（従来）



ドットの間に隙間や重なりが発生画質が荒く、エッジがぼけた仕上がりに

（パリアブルドット）



最小5pのドットを含む組み合わせで、粒状感の少ない滑らかなカラー印刷が可能

（真球に近い状態で吐出した場合）



高精度の着弾が可能。粒状感の少ないシャープな仕上がりに

2. パリアブルドット

インクドットを3種類の異なる大きさで打ち分けることで、粒状感を軽減した高品質のプリントが可能です。

（従来）

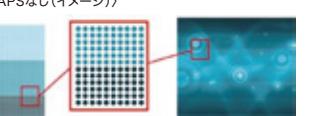


最小5pのドットを含む組み合わせで、粒状感の少ない滑らかなカラー印刷が可能

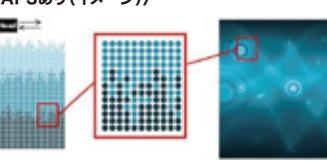
3. MAPS (Mimaki Advanced Pass System)

パスの境界線をグラデーション調にプリントすることで、パンディング(横縞)や色ムラ、光沢感を軽減し、滑らかな印刷を実現します。

（MAPSなし（イメージ））



（MAPSあり（イメージ））



メディア種・インク種・解像度等の印刷条件に合わせ、自動で最適なグラデーションパターンを選択し印刷します。

4

実績から生まれたユーザビリティ UVフラットベッドプリンタのロングセラーの Mimakiだからできる使いやすさ!

Mimakiは、UVフラットベッドのパイオニア、永年の経験で使いやすさを知り尽くしています。

使いやすく作業負荷を軽減するデザインや、プリント時のトラブルを回避のため予防安全機能が用意されています。

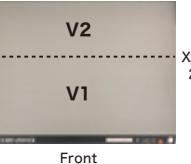
■ テーブルサイズ
(1,300x2,500mm)

市場で多くのニーズがある
4x8ボード (1,220x2,440
mm)への印刷が可能。設置性
と使い勝手を両立した最適
のテーブルサイズです。



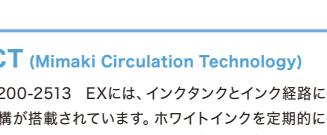
■ パキュー制御用フットスイッチ

パキューはX方向に2分割さ
れており、使用されるメディアサ
イズに合わせ調整でき、新しく
追加された
フットスイッチで操作パネル側
以外でもON,
OFFが可能で
す。



Ethernet対応

従来からのUSB接続に加
え、Ethernet接続が可能と
なりました。オフィ
スのネットワーク環
境にケーブルを追
加するだけなので
敷設が容易です。



JFX200-2513 EXには、インクタンクとインク経路に循環機構が搭載されています。ホワイトインクを定期的に循環させ、インク顔料の沈殿によるノズルトラブルを防ぎ、安定した印刷を実現します。

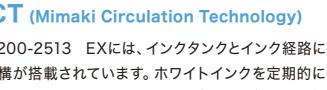
■ ダウンタイムを低減する自動メンテナンス機能

NCUが新たに追加されました!



■ NRS(ノズルリカバリーシステム)

クリーニングでも解消されないノズルトラブルが
あった場合も、不良ノズルを他ノズルに自動で代替し、
サービスマンを待つことなく作業を継続できます。
インクが吐出されないノズルを別のノズルで代替します。
NCUの情報を元に自動で設定されます。



MCT (Mimaki Circulation Technology)
JFX200-2513 EXには、インクタンクとインク経路に循環機構が搭載されています。ホワイトインクを定期的に循環させ、インク顔料の沈殿によるノズルトラブルを防ぎ、安定した印刷を実現します。

■ より安全に

外部停止インターフェースとの連携で
工場によって異なる安全基準に対応可能。



より環境への配慮した
ビジネスモデルへ



Mimaki UVインク (LH-100, LUS-120, LUS-150)はGREENGUARD GOLDの認証をうけています。世界でも最も厳しい化学物質質拡散の規格に基づき、学校や医療機関などにも適した製品であると保証される『GREENGUARD Gold認証』を取得しており、プリント後の環境面に配慮したインクです。



種類	硬質UVインク		柔軟UVインク	
	LH-100	LUS-120	LUS-150	LUS-350
特長	UV硬化後のインク皮膜に硬度があり、耐擦傷性や耐薬品性を発揮。インク皮膜に柔軟性があり折り曲げが可能。	UV硬化後に150%の伸張性前で後加工時にモーリング皮膜が割れにくく、プリント後のUVインクが剥がれたり曲がったり等の後加工を必要としないときに最適。	UV硬化後に150%の伸張性前で後加工時にモーリング皮膜が割れにくく、プリント後のUVインクが剥がれたり曲がったり等の後加工を必要としないときに最適。	UV硬化後に120~200°Cで加熱すると最大50%伸張する。熱が冷めるとインクが収縮する。UVインクが剥がれたり曲がったり等の後加工を必要としないときに最適。
対応インク種	LH-100 LUS-150	LH-100 LUS-120 LUS-150	LH-100 LUS-120 LUS-150	LH-100 LUS-120 LUS-150

標準の非常停止スイッチ以外にもお客様の環境に合わせた安全対策と
プリンタを連動させることができます。セーフティライトカーテンや
セーフティマット等、お客様によって異なる安全基準に対応可能です。